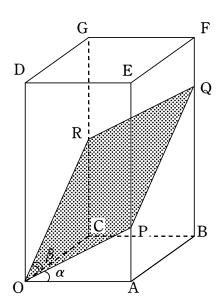
1 辺の長さが 1 の正方形を底面とする四角柱 OABC—DEFG を考える。 3 点 P, Q, R を, それぞれ辺 AE, 辺 BF, 辺 CG上に, 4 点 O, P, Q, R が同一平面上にあるようにとる。 四角形 OPQR の面積を S とおく。また, \angle AOPを α , \angle CORを β とおく。

- (1) S を $tan \alpha$ と $tan \beta$ を用いて表せ。
- (2) $\alpha+\beta=\frac{\pi}{4}$, $S=\frac{7}{6}$ であるとき, $\tan\alpha+\tan\beta$ の値を求めよ。 さらに $\alpha \leq \beta$ のとき $\tan\alpha$ の値を求めよ。



< '14 東京大 >